

6月までのカラ梅雨は冷夏の前触れか？

天候不順 農政の大改革

変革の波が現れるが、まずは田んぼを良く見よう

生産者通信

NPO法人
米ニケーションセンター
定価 100円(送料込)

6月になってようやく天候が回復し、田植後の稲も順調に生育しているように、ホッとしているところですが、宮崎県で発生している口蹄疫は収束の兆しが見えません。鹿児島県への飛び火さえも懸念される状況になってしまいました。同じ農業者として何と云ってよいか言葉も見つかりません。

口蹄疫そのものは、人間には無害ということもあってこれまでの食品関係事件のように、消費者がパニック状態にならず、冷静に受け止めているのはとても救いです。

畜産農家の当面の経済的損失はもちろんですが、それ以上にこれまで築き上げてきた産地ブランドを再構築していくためには、大変な労力が待ち構えています。また、この機に乗じて外国産牛肉の輸入圧力が強まることを心配するのは取り越し苦労でしょうか。

折り紙つきの種牛までも失ってしまったのですから、新潟の稲作というならば、コシヒカリBL(コシヒカリBLそのものには色々議論はありますが)の種子を全て失ってしまったのと同じことではないでしょうか。

一日も早い収束と、再出発に向けた適切な行政施策、今回のことを教訓した今後の緊急対処方針の確立を願っています。

一方政治の世界にも激震が走りました。日本政治の中心軸が鳩山・小沢体制から菅体制へと転換しました。政治とカネ、そして普天間基地を巡って国民の信頼を奪ってしまった結果です。ですから当然の帰結といえるでしょう。民主党そのものの政権運営に対する未熟さが原因かもしれないが、一番の問題は国民から政治に対する期待や信頼を奪ってしまったことではないでしょうか。

しかし、「コンクリートから人へ」の政治の流れは逆戻りはないと思えますし、させてはならないと思えます。小泉内閣の構造改革の結果である、国内における所得格差拡大の縮小、社会不安と生活困窮者の解消や、福祉制度の充実を図ることは当然の国内的政治

課題ですが、併せて核兵器の縮小や地球環境問題等などに對する、自立した日本としての明確な立場とメッセージを発信できなければ世界の信頼は得られないでしょう。そしてその流れの方向を決める責任は私たち国民自身にこそあるのではないのでしょうか。

さて、気候不順によつて露地育苗の発芽が遅れ、有機の田植は予定の約1週間遅れの5月26日になりました。播種が4月14日でしたから、苗代期間が42日ということになります。やや苗丈は短かったですが4葉になり、根だけは良く張つて5g程のマット状になっていました。

箱当たり50g時きで、反当たり22〜23枚の箱数を使用しましたから、1株で



食の学園祭 大学は美味しい!!

6



新宿高島屋で開催された「大学は美味しい!!」に東京家政大学と共に出店しました。



佐賀大学農学部が研究・開発した南アフリカ原産の植物「パラフ」



新潟大学の醸造したすつきりとした飲み口の「純米吟醸生貯蔵酒・新雪物語」

は1〜2本植えになつていきます。太く、揃つた分げつをゆつくりとつて、出穂時に必要茎数があればよいと思つています。

草の発生状況ですが、今年も並んでいる3枚の圃場がそれぞれまったく異なる表情を見せてくれています。従来最も草の発生が少なかった田の半分は5月4日に代かきをしたままで田植えをしましたが、わずかなホタルイとまれにコナギが見える程度です。田植直前に代掻きした残りの半分は草が見当たりません。他

の一枚は、一部にヒエが出ています。残りの一枚はコナギがびつしりと生えましたので、5月10日に自作のチェーン除草機を引きましたが今後が楽しみです。

長期予報では、1980年の冷害による凶作と同様の天候になりそうだと発表されましたが困つたことではなればかりは人知ではなんともし得ませんが、稲作でこれからも過剰な生育を抑えて健康な稲体をつくることに努めていきたいものです。

(内山常蔵記)

Agri-sの



農機メンテの部屋

Vol. 8

5月の後半の低温で遅く、稲の生育が心配な所です。ほとんどの所で田植え作業、後片付けも終了し、稲の種籾を直播した圃場も順調に発芽、生育している様に見えます。これからは圃場の除草、畦畔、農道の除草と草との戦いを挑まなければなりません。

草刈エンジン不調について
先回、草刈機のキャブレターの分解等の記述をしましたが、いまち解りづらいたの指摘がありましたので再掲します。
ダイヤフラム型といわれるタイプについて。このタイプは難しいと思われませんが、分解清掃は簡単にでき



①エアクリーナーを外す。ケース及びキャブレターを止めているボルトを外す。手動プライミングポンプの亀裂を確認。亀裂がある場合は燃料を送れない為始動しない等の症状がでる。不良なら交換する。

ます。

②その下にあるダイヤフラムプレートについているガスケット、プライミングポンプが硬くなっていたら交換。又、この場所にオイルカスなどが固着していたらキャブクリーナーでクリーンにするが、ほとんどがゴムが硬くなっている場合が多いので交換したほうが良いと思われま。



③左が硬化した古いパッキン類。右は新しいパッキン類。

後は、分解した逆に組み付けて完了。新しい混合ガソリンを入れ替え(最近50:1混合が主流です。)して始動します。

パッキン類だけなら安いので修理を頼むより経費がかからないので自分で挑戦してみてもどうでしょうか。

大型の草刈機
最近、よく見かけるよう



図2



図1

になってきた自走型二面刈り草刈機、斜面用草刈機ですが、我家でも圃場の畦畔、農道斜面での肩掛け型の草刈作業で、作業量と時間の多さに閉口し、5年前に入した畦畔用の草刈機、2年前に導入した農道及び斜面用のブーム付草刈機を紹介いたします。

畦畔で5鈔位の作業時間は2〜3時間で完了でき、燃料もガソリン2〜3鈔程度で、型掛け式と比較して、かなり時間と燃料代の削減に貢献しています。

図1・2は、我家の草刈機一、二種です。メーカーと一枚刃の物が異なります。(通常は二面刈なので、二軸でナイフは一軸あたり一枚又は二枚ですが、我家のものは四軸、二枚仕様なので計8枚です。)ちなみにこの機種は現在製造していませんが、別メーカーより一枚刃の刈幅1.5mのタイプが販売されています。



トラクタ装着型草刈機
油圧駆動型でブーム付草刈機
ブーム長さ4mなので道路脇斜面3メートルの草刈、および用水路を越えた畦畔の草刈も楽々こなせて便利



今回、農道及び斜面の2年間の使用で磨り減ったナイフを交換。と思ひます。



要望があれば実演します。

Agri-s 記